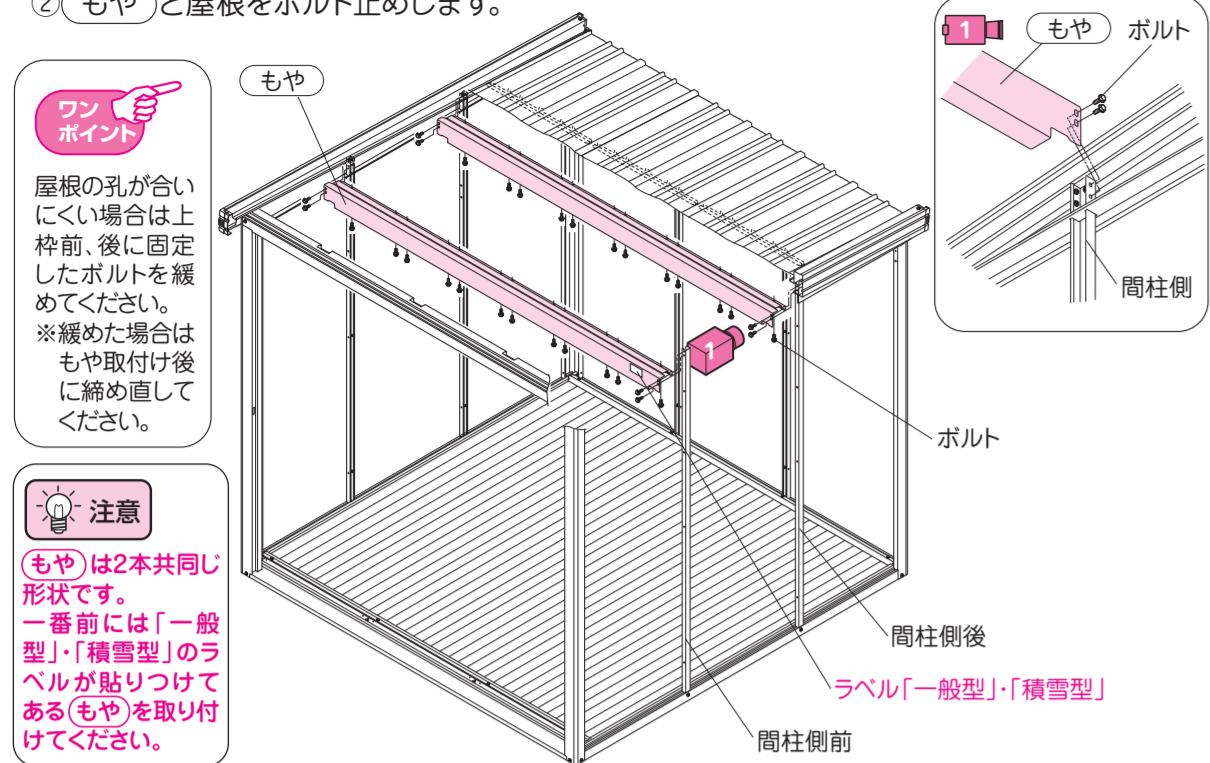


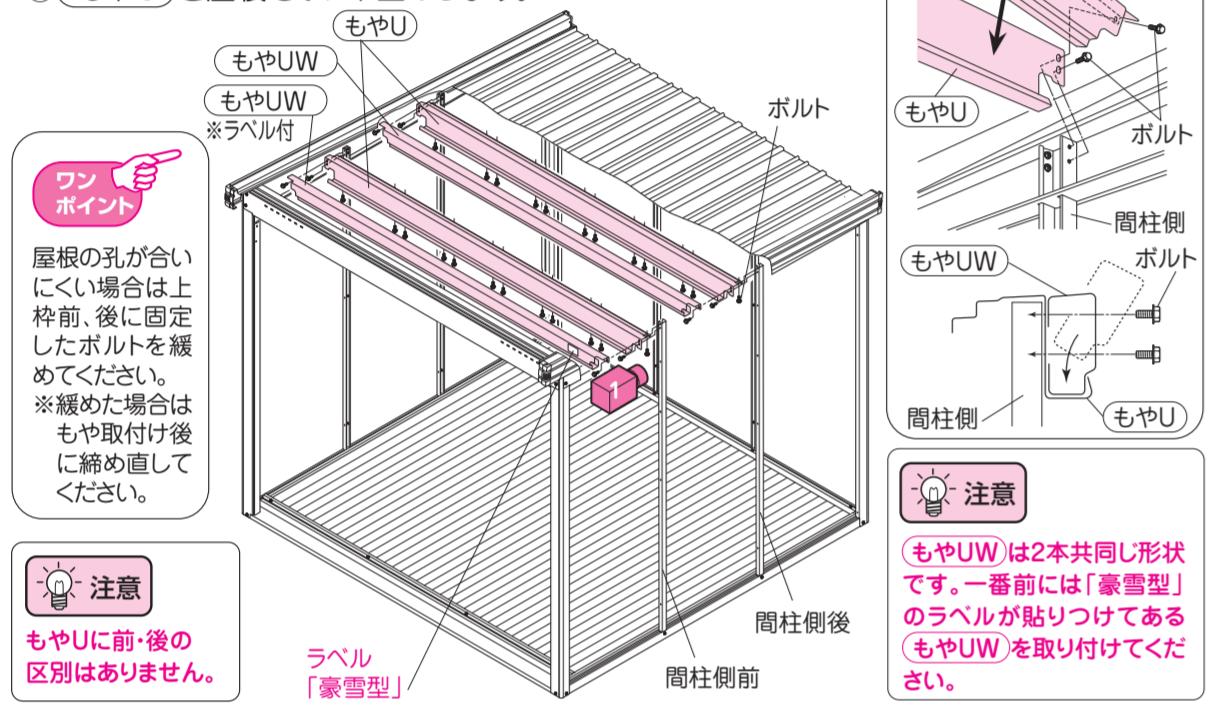
10-A もやの取付け ●一般型・積雪型の場合

- ①もやを正面から間柱側に載せてボルト止めします。②もやと屋根をボルト止めします。



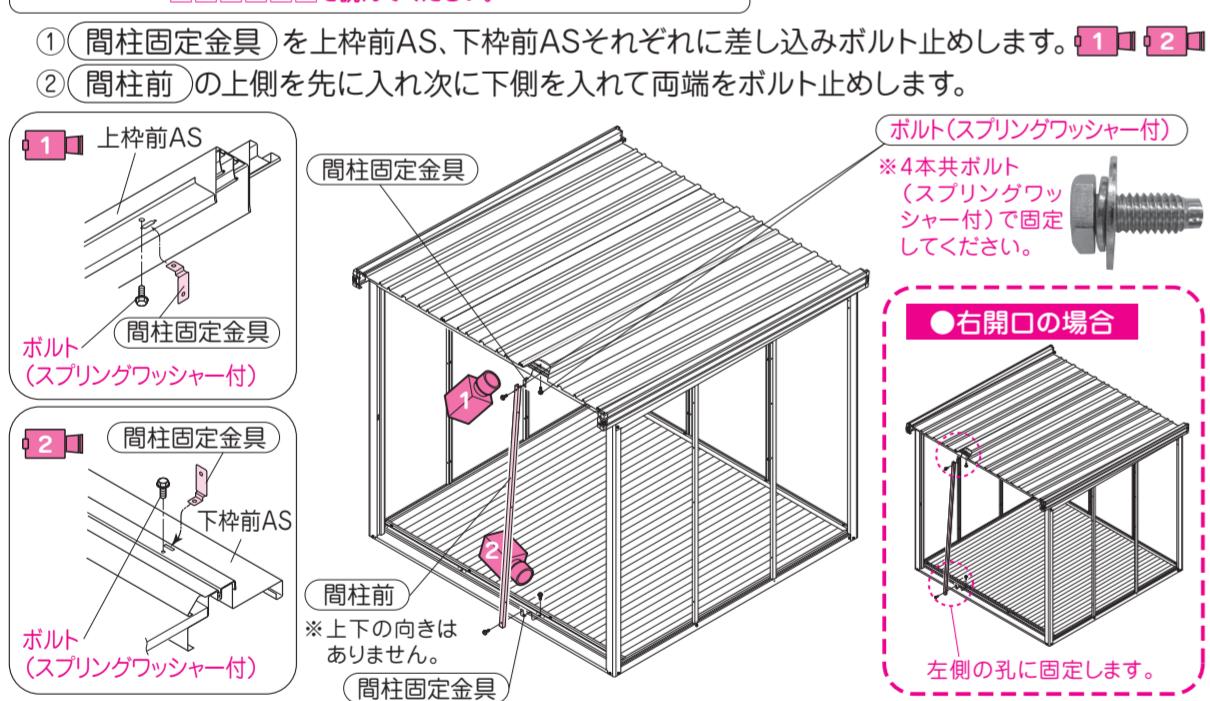
10-B もやの取付け ●豪雪型の場合

- ①もやUWを正面から間柱側に載せて下側の穴をボルト止めします。
②正面からもやUWをもやUWに落としこみボルト止めします。
③もやUWと屋根をボルト止めします。



11 間柱前の取付け

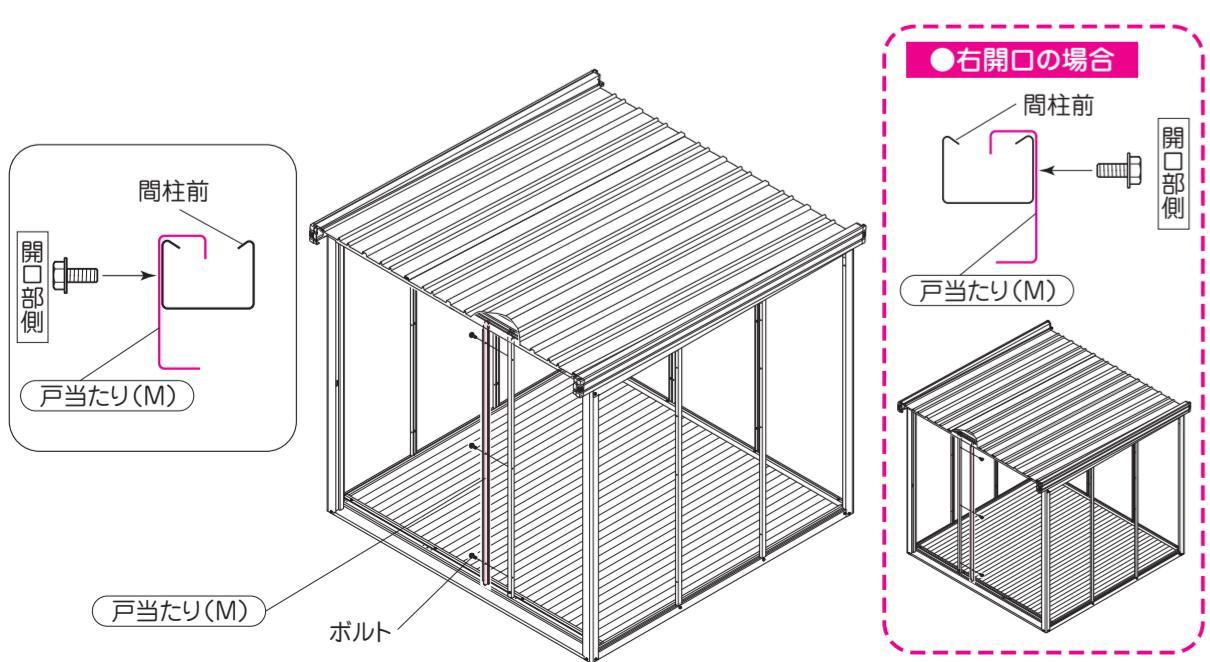
工場出荷時の扉の開口は、左側開口となっていますが、右側開口にも変更できます。それぞれの開口により、部品の取付け位置が異なりますので開口に応じて組立説明書(11/2/16/17/18/22を読んでください)。



12 戸当たりの取付け

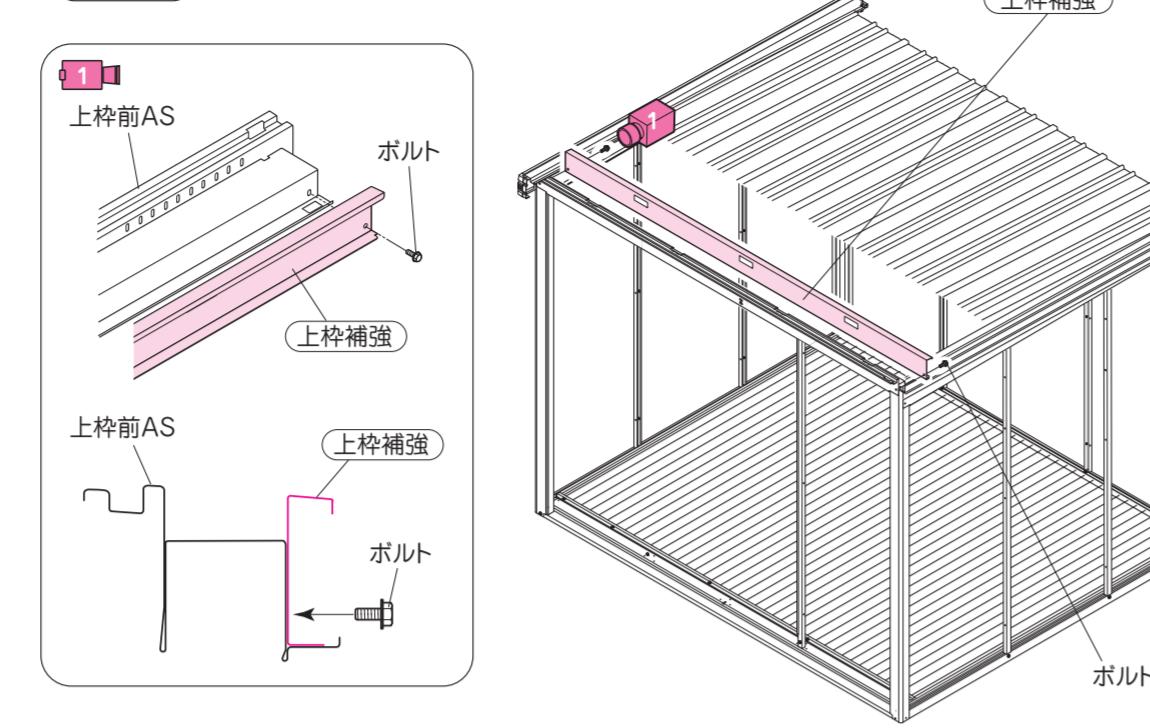
- ①戸当たり(M)を間柱前に仮止めします。

※扉吊り込み後に扉に干渉しないように前後調整して固定してください。-工程17参照



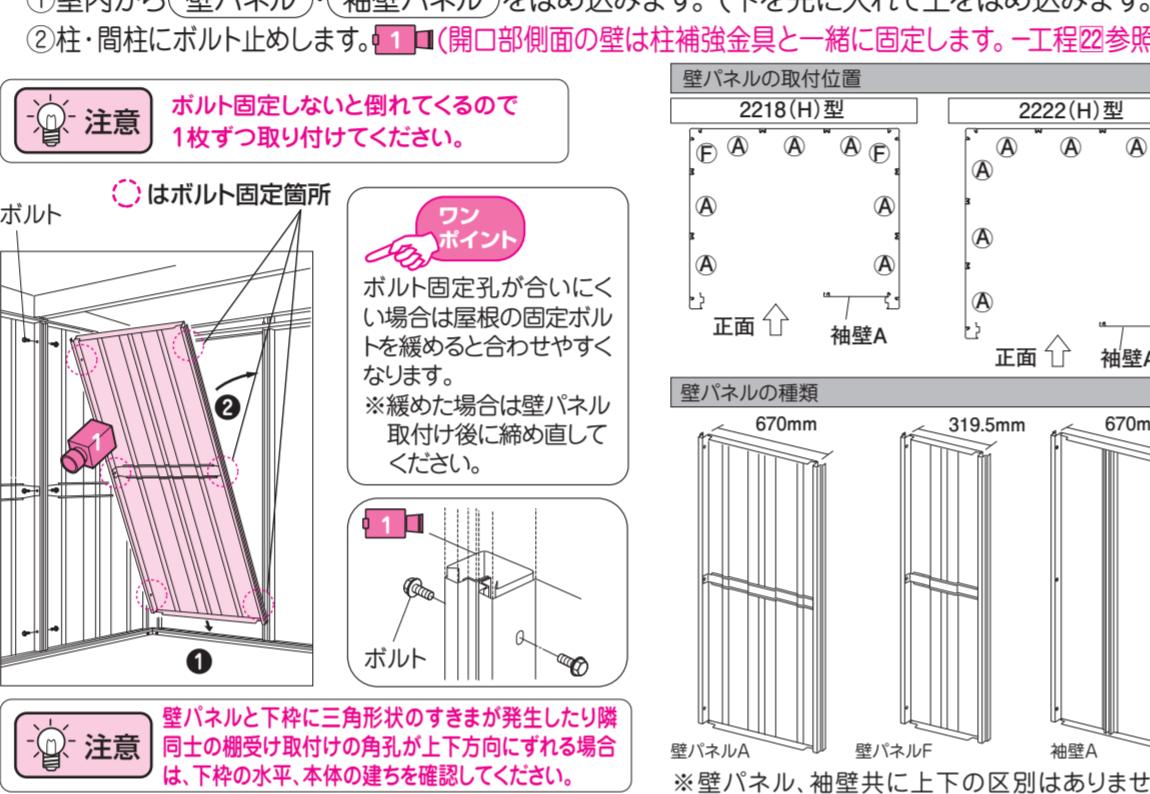
13 上枠補強の取付け (豪雪型のみ)

- ①上枠前と柱を固定しているボルトを外します。
②上枠補強を上枠前ASにボルトで固定します。



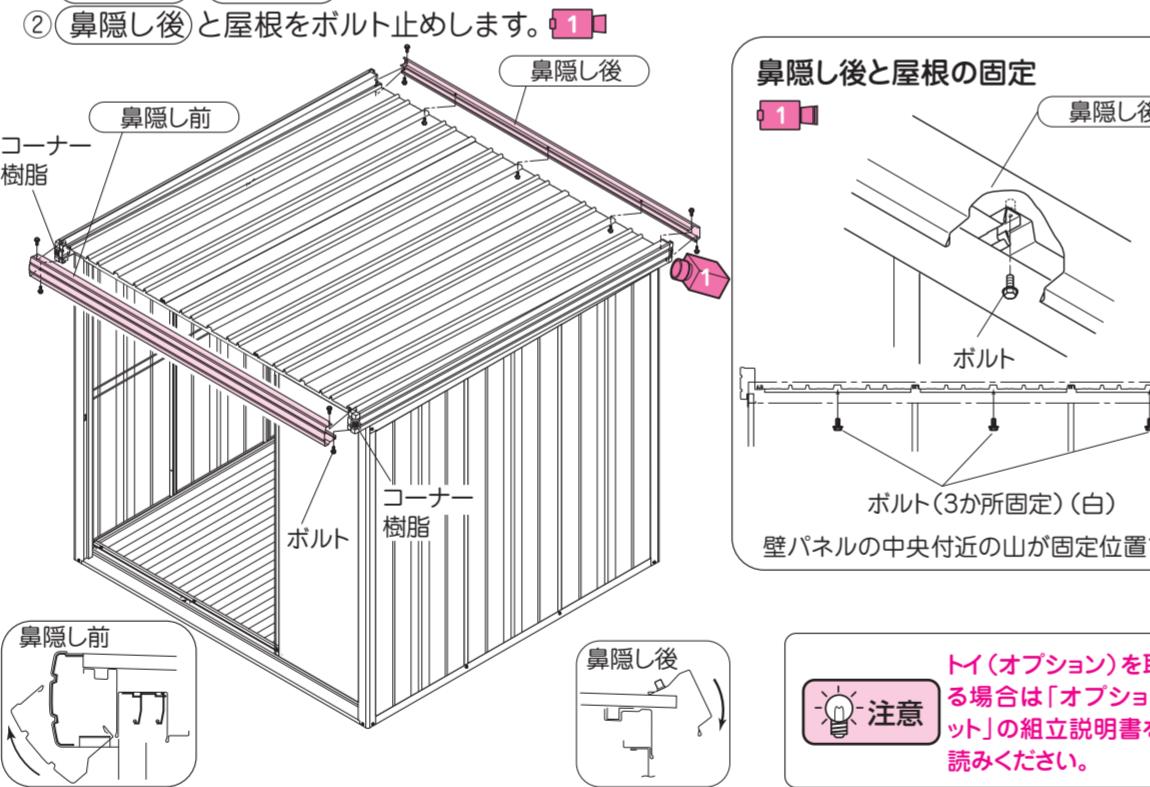
14 壁パネル・袖壁の取付け

※本体色と同じ色のボルトを使用します。



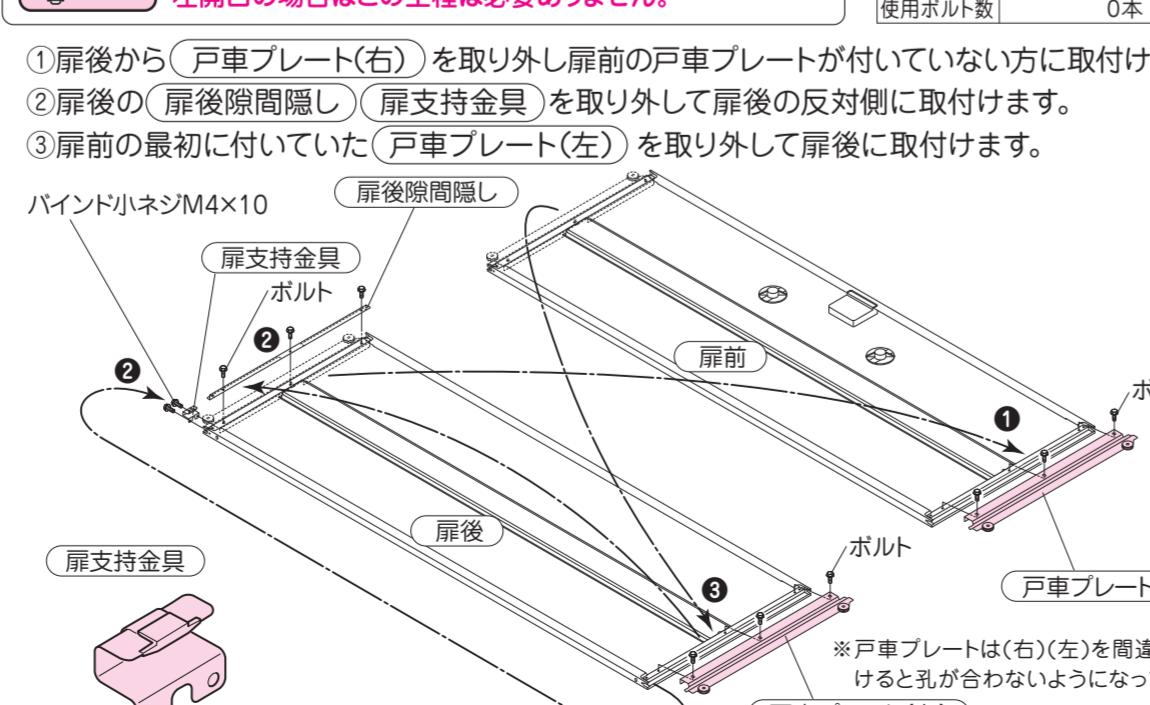
15 鼻隠しの取付け

- ①(鼻隠し前)、(鼻隠し後)を上枠左右のコーナー樹脂にかぶせるようにして取付けてボルト止めします。



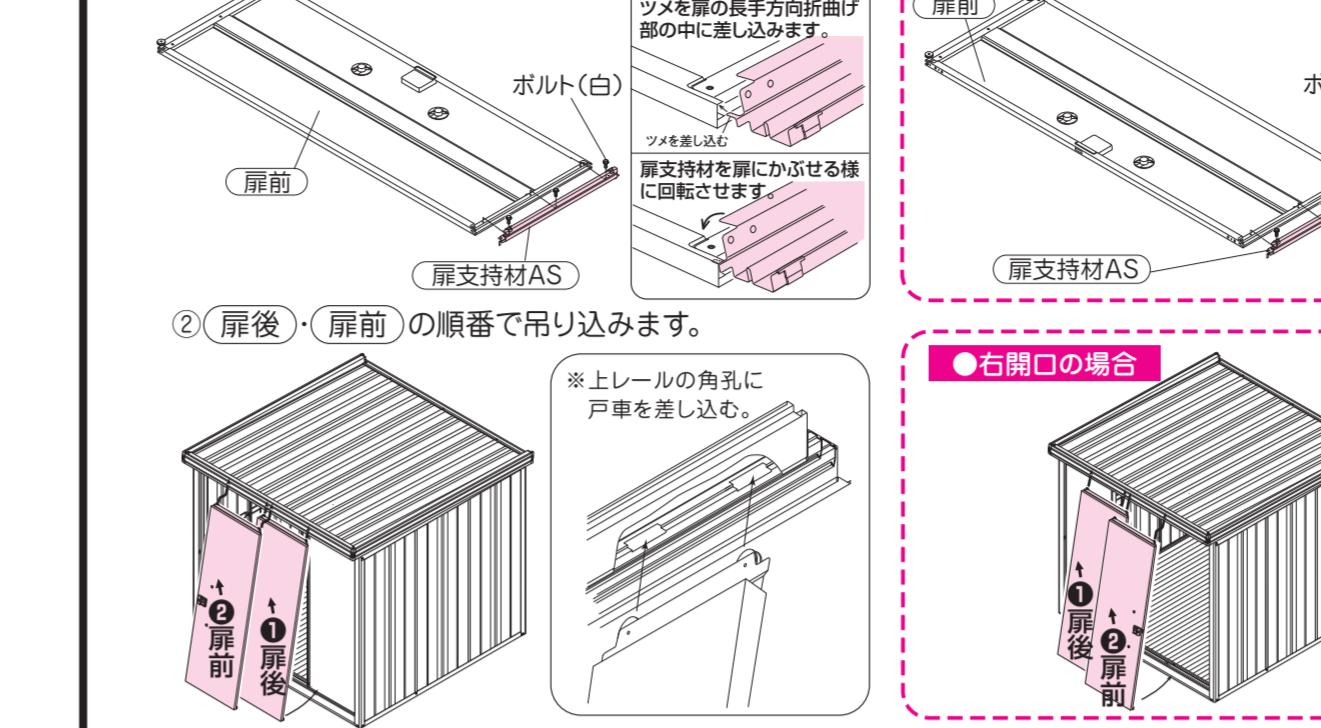
16 扉吊元変更 (右開口に変更する場合のみ)

右開口にする場合のみ吊元変更を行ってください。
左開口の場合はこの工程は必要ありません。

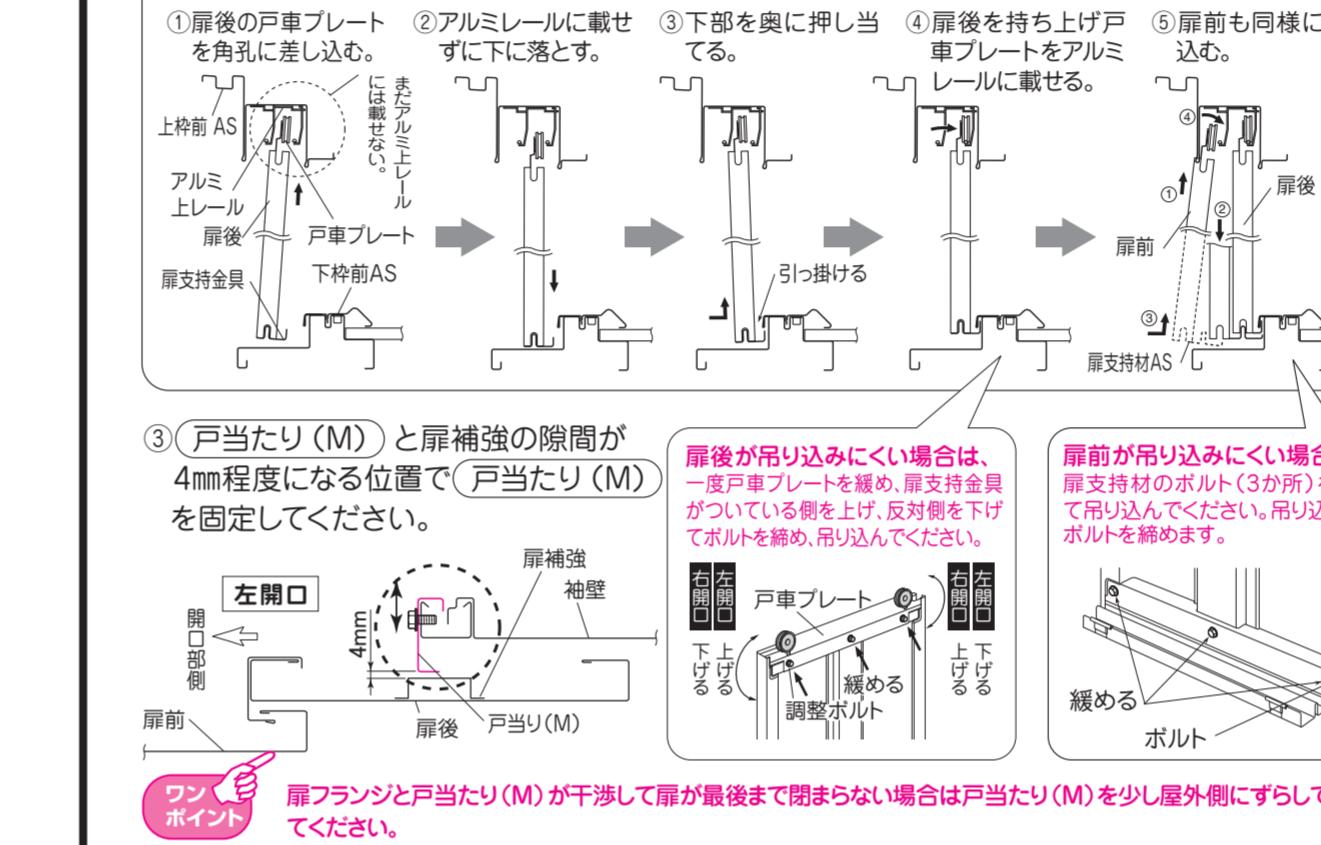


17 扉の吊り込み

- ①扉支持材ASを扉前に取付けます。

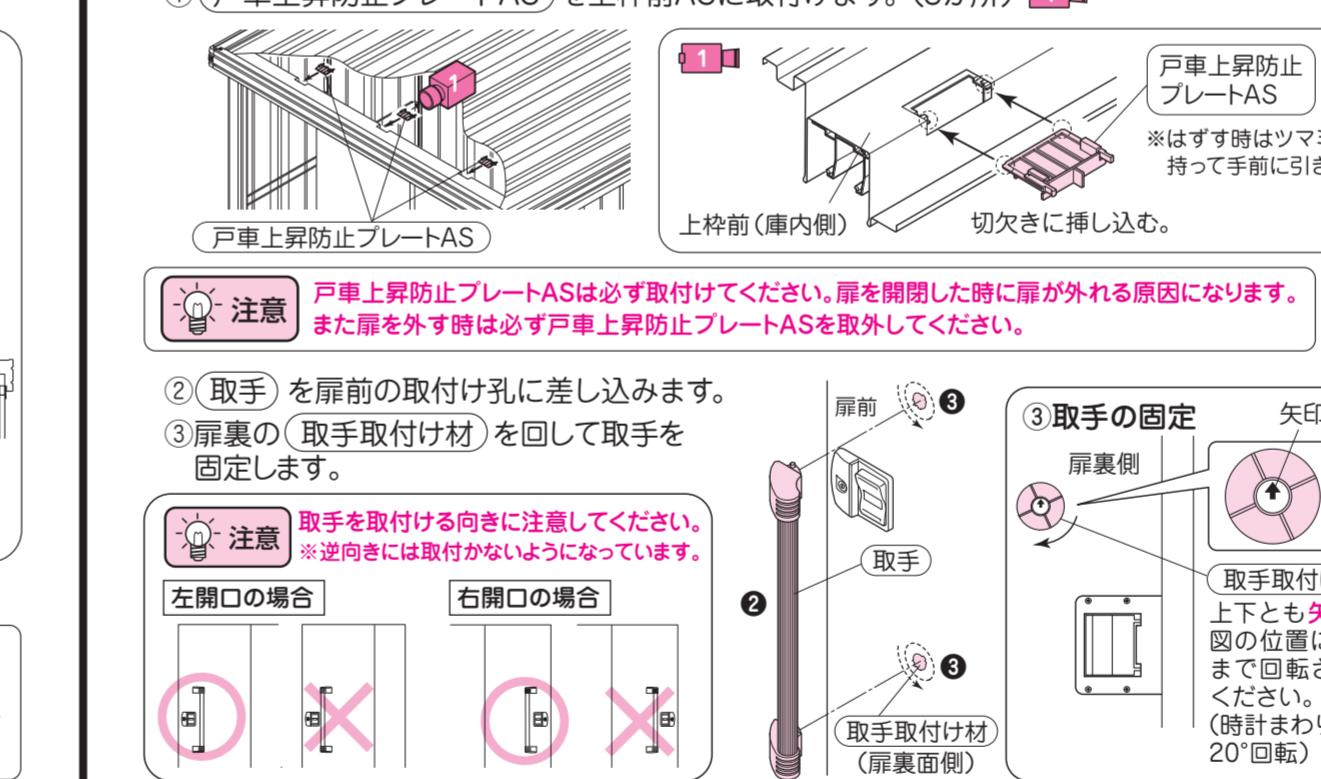


扉の吊り込み手順



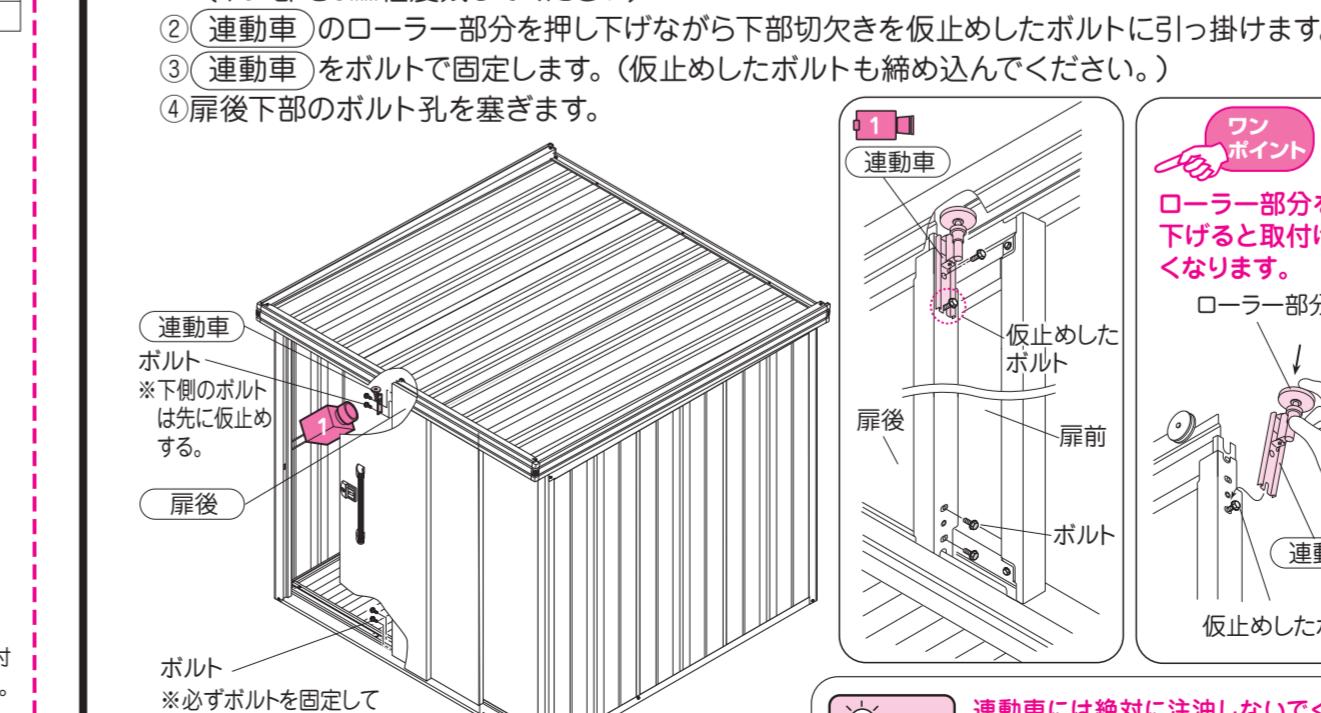
18 戸車上昇防止プレート・取っ手の取付け

- ①戸車上昇防止プレートASを上枠前ASに取付けます。(3か所) ②戸車上昇防止プレートASを上枠後ASに取付けます。(3か所)



19 連動車の取付け

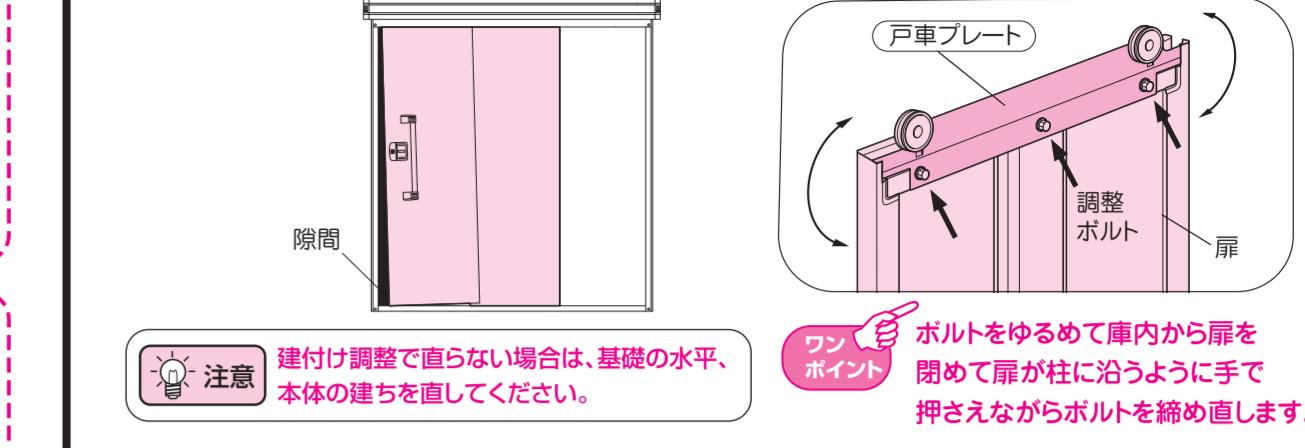
- ①扉後の連動車受け部下側の固定孔にボルトを仮止めします。(ネジ部を5mm程度残してください)



20 扉の建付け調整

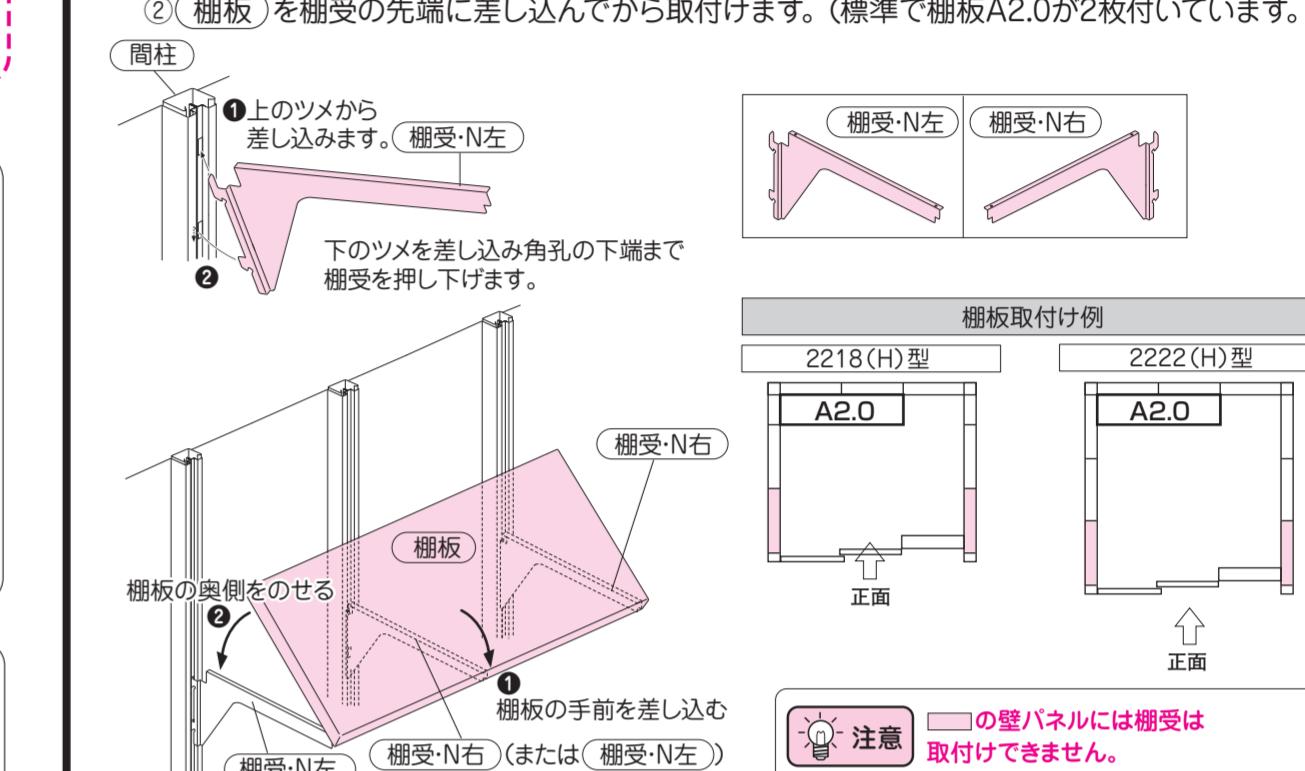
- ①扉を閉めて柱と扉との隙間を確認します。

隙間がある場合や隙間が無くても鍵が掛かりにくい場合は、戸車を固定しているボルト(調整ボルト)をゆるめて調整します。



21 棚板の取付け

- ①棚受を図の様に壁パネルの角孔に差し込みます。



22 その他部品の取付け

- ①柱補強金具ASを柱前AS-左(右側開口の場合は柱前AS-右)にボルト止めします。

※固定先の部材と同じ色のボルトを使用します。

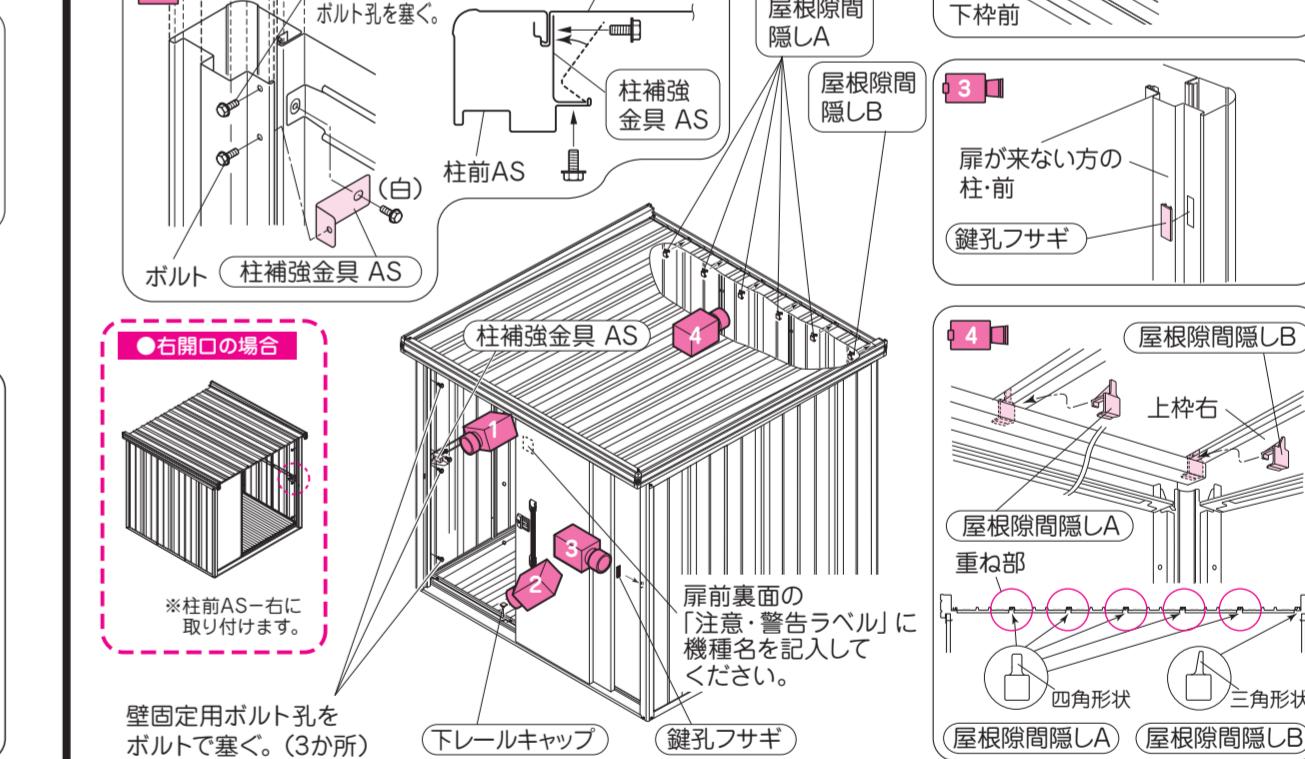
- ②壁固定用ボルト孔はボルトで塞ります。

- ③下レールキャップを下枠前に取付けます。

- ④鍵孔フサギを袖壁側の柱前に取付けます。

- ⑤扉隙間隠しAを上枠後の屋根の重ね部に取付けます。

- ⑥扉裏面の注意・警告ラベルに機種名を記入します。



●錠操作方法について 取扱い説明書「錠操作方法について」を必ずご参照ください。

○組立てチェック

- 組立て後に部品の付け忘れがないか、ご確認をお願いします。
- 扉の建て付け調整ができるかご確認ください。
 - 鍵が正常に作動するかご確認ください。
 - 戸車上昇防止プレートASが取りついているかご確認ください。
 - 棚板の配置確認をください。
 - 機種名が記入されたかご確認ください。(扉裏面の注意・警告ラベル)
 - ボルトの締め忘れやゆるみがないかご確認してください。

○こんな時は

- 扉が外れてしまった。
戸車上昇防止プレートAS、連動車を外して扉を吊り込みなおしてください。(工程17/18/19)
- 扉がスムーズに連動しない。
1.本体の建ちを確認してください。
2.連動車のローラー部に油が付着していないか確認してください。
3.連動車が真っ直ぐ取り付けられているか確認してください。
- 取手が外れる。
取手取付け材の取付け角度を確認してください。(工程18)
- 扉が最後まで閉まらない。
戸当たり(M)を調整してください。(工程17)